

建設学部 ディプロマポリシー【DP：めざす学生像】

本校建学の目的を踏まえ、以下の能力や資質を身につけ、修得した学生に卒業を認め専門士を授与する。

1. 基礎知識の修得
建設産業の分野に関する基礎知識を身につけている。
2. 専門知識・技術の修得
学科ごとに掲げる専門分野の知識を修得している。
3. 社会性の修得
社会から喜ばれる人柄を備えた人材で他者と協力して目的を達成する人間力を身につけている。

建築工学科のアドミッションポリシー【AP：入学するにあたり】

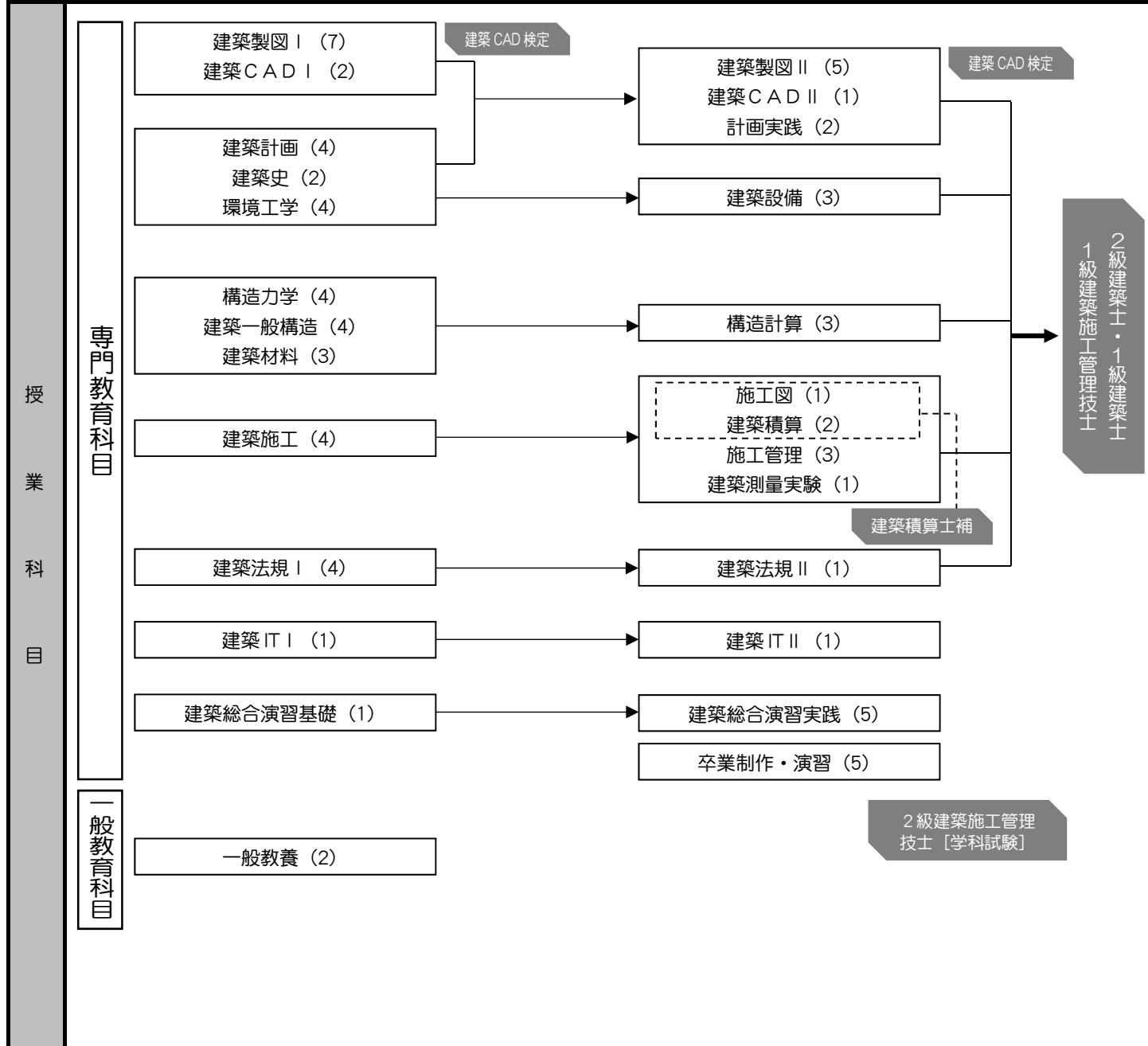
1. 『ものづくり』に対して興味・関心があり、**建築業界**への就職を目指して努力すること。
2. 将来、社会や地域の発展のために貢献したいと思っていること。
3. チームワークに必要な協調性があり、他者とのコミュニケーションや関わりを大切にすること。
4. 入学後の修学に必要な基礎学力があること。

建築工学科のディプロマポリシー【DP：めざす学生像】

1. **基礎知識を身につけている。**
2. **建築工学全般**の専門知識や技術を習得すると共に、それらを活用し社会に貢献できる。
3. **社会人としての人間力を備え**、地域社会において**建築設計者・建築施工技術者**として活躍できる。

1 級建築士・1 級施工管理技士を最終目標に、社会に相応できる即戦力として必要な知識を基礎から段階的に学びます。本学科では、建築全般の知識を 2 年間で効率よく修得するため、1 年次から専門科目を多く配置し、2 年次で選択科目などでハイレベルな実習に重点を置き、実践に即した応用力までを修得します。卒業と同時に『専門士』の称号が付与されます。

最終目標	《 1 年次 》	《 2 年次 》
	製図は専門性を磨くための総合的な科目です。CAD で図面をかき時代になっても、手書きがベースになります。図面の中の線一本一本が材料であり納まりをあらわします。その意味を勉強すると共に製図と並行して、建築材料・一般構造・建築計画等、建築についての全般的な知識と技術を幅広く習得していけるカリキュラムになっています。前期は建築に関する知識を幅広く学び、後期からコース別授業を加えたカリキュラムで各種資格取得を目指します。	



資格	試験内容
建築CAD検定 準1, 2, 3級	(民間試験 技能 4月・10月): 建築用図面をCADを使って描く技量を測る試験。(1年次) (2年次)
建築積算士補 [建築積算士1次試験]	(民間試験 指定科目 (建築生産) 履修後受験 学科 9月): 2次試験合格後に積算士となる試験。(2年次)
2級建築施工管理技士 [学科試験]	(国家試験 6月・11月): 実地試験合格後に主任技術者となる試験。(2年次)
1, 2級建築士試験 受験資格	(国家試験 [学科] 7月 (8月)・[設計製図] 9月 (10月)): 卒業 (指定科目修得単位取得) 後受験できる試験。